

製品名: AP2M1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86969**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:50 kDa; Observed MW:50 kDa

抗原情報

遺伝子名	AP2M1
別名	mu2; AP50; CLAPM1
遺伝子ID	1173
SwissProt ID	Q96CW1
免疫原	ヒト AP2M1 の合成ペプチド

背景

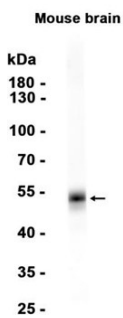
この遺伝子は、アダプター複合体中サブユニットファミリーに属するヘテロ四量体コートアセンブリタンパク質複合体 2 (AP2) のサ

プユニットをコードしています。コードされているタンパク質は、エンドソームおよびリソソームの酸性化において起こるプロトンポンプを担う液胞 ATPase の活性に必須です。また、コードされているタンパク質は、CTLA-4 タンパク質の細胞内輸送と機能の制御においても重要な役割を果たす可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 3 つの転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2015 年 7 月]

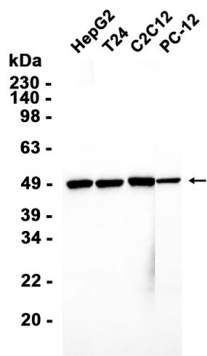
研究分野

-

画像データ



AP2M1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。



AMRe86969 を 1:1000 で使用して、HepG2、T24、C2C12、PC-12 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。